

外国人材「転籍」をめぐる問題と対応

～ 入管行政が転籍を認める方向へシフトしていく中、どう対応すべきか？～

日時 **3.18** 火 **14:00～16:40**
(受付開始:13:45)

場所 名古屋商工会議所ビル3階「第4会議室」
▶名古屋市中区栄2-10-19
地下鉄東山・鶴舞線「伏見駅」5出口 徒歩5分

定員 先着 **30** 名様

対象 外国人雇用を検討している、
現在雇用している会社の人事・総務担当者様

参加費 愛知経協会員：7,700円(税込)
岐阜・三重経協会員：11,000円(税込)
非会員・その他：15,400円(税込)
※セミナー開催後、数日以内に請求書をお送りします。

内容 1. 転籍の事例

技能実習、特定技能、技・人・国他、諸制度における転籍について、具体的な事例を基に解説します。

2. 企業の備え

転籍要件緩和により、外国人材の獲得競争が激しくなることが予想される中、いかにして外国人から選ばれ、長く働き続けてもらうため、企業が取るべき対応策について解説します。

3. 最新の制度動向、その他企業が留意すべき事項

- ① 転籍要件「やむを得ない事情」の解釈
- ② 新制度「育成就労」 監理団体から監理支援機関へ
- ③ 転籍における仲介と費用負担について、他



講師 行政書士・社会保険労務士
名古屋国際総合事務所

所長 **田澤 満** 氏

(経歴)

1998年、名古屋で行政書士事務所を開設。入管・国際業務専門の行政書士として26年間外国人材雇用のコンサルティングに携わる。

外国人就労ビザ申請、国際労務管理、外国人技能実習・特定技能受入サポート等で実績が豊富。

詳細・お申込み▶ 愛知県経営者協会HPをご確認ください。 <https://www.aikeikyo.com/>

問い合わせ先 ▶ 愛知県経営者協会 TEL: 052-221-1931 (担当: 和田)